

家庭・学校・地域が連携した子どもの生活習慣づくりの取組  
ー基本的な生活習慣を身につけた「おがわっ子」の育成をめざしてー

熊本県宇城市立小川小学校PTA

1 小川小学校・小川小学校PTAについて

小川小学校がある宇城市は、平成17年1月に、旧小川町、松橋町、不知火町、三角町、豊野町が合併して誕生した、熊本県の中央部に位置する人口約6万人の市である。

小川小学校は、旧小川町の中心商店街の近くに位置し、川や田畑、山に囲まれた自然豊かな地域にある、全校児童154人の学校である。

学校の特色としては、これまで地域と連携した取組を継続的に行っており、多くの地域の方が学校を訪れ、総合的な学習の時間やクラブ活動などに協力している。また、学校も地域にお世話になるだけでなく、「地域で輝く子どもの育成」を目標として、夏祭りや初市といった商店街の行事を学校教育活動と連携させ、子どもたちが主体的に地域の役に立つことを考え、実践する取組を行っている。

小川小学校PTAでは、このような学校教育を支援する活動や体験活動、家庭教育支援活動など、さまざまな活動に取り組んでいる。

2 子どもの基本的な生活習慣づくりの取組経緯

(1) 「早寝・早起き・朝ごはん」パネルシアターの取組

小川小学校PTAでは、平成13年度に「おはなし『たのしみ』隊」を結成し、子どもたちの読書に対する関心を高めるための読み聞かせや「おはなし会」に取り組んできた。その中で、子どもたちの基本的な生活習慣として課題になっている生活リズムの乱れを改善するために、「おはなし『たのしみ』隊」も積極的に活動しようと、平成19年度に「早寝・早起き・朝ごはん」パネルシアターの取組を始めた。

(2) 「おがわプロジェクト」の取組

子どもを育てるには、学校と家庭が連携することが大切である。そのための具体的な取組として平成21年度から「おがわプロジェクト」の取組を始めた。「おがわプロジェクト」とは、「おやも、がっこうも、わ」になって 子どんば育てまっしゅいプロジェクト」の略称である。小川小学校と小川小学校PTAの連携事業として取り組んでいる。

3 取組の内容

(1) 「早寝・早起き・朝ごはん」パネルシアター

ア 内容

シナリオは、熊本市東部市民センターで劇として実施されていたものを参考に作成した。内容は、早寝・早起き・朝ごはんの習慣のできている「さくらちゃん」と、遅寝で朝ごはんを食べずに学校に行ってしまう「まこと君」のお話である。

低学年の子どもにも分かりやすく、朝ごはんの役割をエプロンシアターで説明し

たり、クイズをはさんだりして進める。また、子どもたちも参加できるように、熊本県教育委員会で作成された「ニコニコ ルンルン 朝ごはん」を最初と最後にみんなで歌っている。

シナリオは、文部科学省の「子どもの生活リズム向上ハンドブック」に実践事例として紹介されているので、やってみようと思われる方は、ホームページからダウンロードしてご活用いただきたい。

## イ 実践

小川小学校では、子どもだけでなく保護者にも「早寝・早起き・朝ごはん」による生活リズムの大切さを啓発するために、2月に実施される「新入生1日入学」の時に、子どもと保護者に一緒に見てもらっている。保護者からは、「パネルシアターを見た後は、子どもが自分から『朝ごはんを食べなん。』と言って、食べるようになりました。」といった声も聞かれた。

また、小川小学校だけでなく、近くの保育所や学校、市の家庭教育講座など、要請があれば、様々な所に出かけて行って実施している。



## (2) おがわプロジェクト

おがわプロジェクトは、主に次のような取組を行っている。

- 共通取組事項の設定・啓発
- わが家の1か条募集
- ふり返しカード
- 親も学ばい塾の実施
- おにぎりチャレンジ

## ア 共通取組事項

学校と家庭が連携して子どもを育てるための共通取組事項を設定し、PTA新聞や学校便りなどで啓発している。

「学校と家庭が連携して、認め、ほめ、励まし、伸ばす教育を」

育てたい力	学 校	家 庭
協力する態度	○掃除指導を中心に、責任を果たすとともに協力する態度を育てるよう取り組みます。	○家族の一員としての役割（仕事）を持たせましょう。
人と関わる力	○返事と元気なあいさつができるよう取り組みます。	○家族であいさつを心がけましょう。
確かな学力	○基礎・基本の徹底と考える力	○毎日家庭学習する習慣を身に付けさせ

健康な心身	<p>や表現力を伸ばす教育を推進します。</p> <p>○基本的な生活習慣の大切さについて子どもに指導します。</p> <p>○ウェークアップ運動を推進します。</p>	<p>ましょう。</p> <p>○朝ご飯は必ず食べさせましょう。</p> <p>○早ね・早起きの習慣をつけましょう。</p> <p><b>目標</b></p> <p>1・2年生は<u>夜9時まで</u>に</p> <p>3・4年生は<u>夜9時30分まで</u>に</p> <p>5・6年生は<u>夜10時まで</u>に</p> <p>} 寝ましょう。</p>
-------	--------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

イ わが家の1か条募集

熊本県教育委員会で作成されている「くまもと家庭教育10か条」の第10条「わが家の1か条」について、各家庭で大切にされていることを募集した。その中からいくつかを「おがわプロジェクト通信」で紹介した。その1部を紹介する。

気づいたことをするお手伝い

~~~~~

あれをしなさい、これをしなさいと言われなくても、自分から気づいてお手伝いをする。お手伝いが当たり前と思える家庭にしたいです。

「いってらっしゃい」「いってきます」「ただいま」「おかえり」双方向のコミュニケーションに笑顔を添えて。

~~~~~

朝早く出たり、夜遅く帰ったりすることが多いのですが、お互いが笑顔で向き合う場面を一日一回は作るように努力しています。一緒にいる時間を大切にしていきたいと思えます。

考えよう！自分の命の大切さ

~~~~~

ゲーム等で死んだら生き返るキャラクターについておもしろそうに話をする時に、いつも命の大切さを教えています。

目と目を合わせて話をしよう！話を聞こう！

~~~~~

人は一生、人とお付き合いをして生きて行かなければなりません。1番大切なのは人とのコミュニケーションだと思います。会話の中で相手の目を見て話す、聞くは、相手を受け入れる大事な事だと思うからです。

ウ ふり返しカード

共通取組事項「家庭教育」の5つの項目とわが家の1か条の6項目について、5日間の実践をチェックするものである。子どもができたかどうかを自己評価し、保護者が確認している。また、実践について子どもと保護者のそれぞれの感想を書くようにしている。

## エ 親も学び塾

それまでPTAで実施していた研修と、学校で実施する家庭教育講座を合わせて「親も学び塾」とした。平成21年度は授業参観に合わせて次の講座を行った。

- ・救命救急法講座
- ・食育講座（給食試食会時）
- ・ケータイ安全教室
- ・子どもの生活リズム育成講座
- ・命について考える講演会

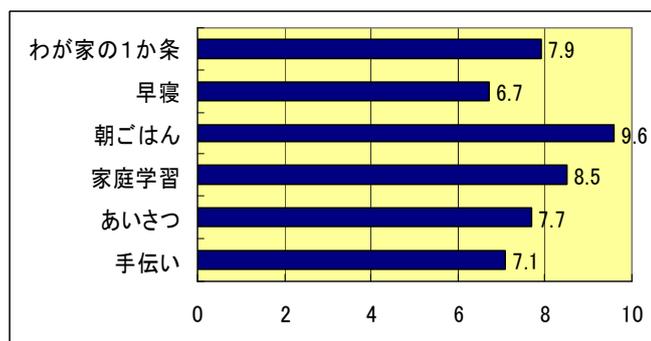
しかしながら、参加者としていつも参加される方となかなか参加していただけない方がいるのが現状である。そこで、平成22年度はケータイ安全教室を6年生の授業参観として、子どもと保護者が一緒に学ぶことができるようにするなど、全員が集まる講演会を少なくして、学年の保護者を対象とした小規模の講座を行ってみることにしている。

## オ おにぎりチャレンジ

初市の日に自分の昼食のおにぎりを自分で作ろう、という取組である。おにぎりを包むだけのレベル1から、準備から全て自分で行うレベル5まで、子どもたちが自分でチャレンジするレベルを決めて取り組んでいる。保護者にも趣旨を伝えて、おにぎりの作り方を教えたり、見守ったり、食を通じて親子のふれあいの取組となるようにしている。

## 4 成果と課題

グラフは、平成22年7月に実施したふり返りカードの結果である。朝ごはんについては、ほとんどの子どもが毎日食えることができている。これは、パネルシアターが、朝ごはんや食育を重点にしており、その成果も大きいと考える。



一方、1番の課題は早寝である。学年毎に決めている目標がなかなか達成できない状況がある。原因は様々と思うがテレビやコンピュータゲームの影響もあると考えられる。

現在、小川中学校区の小中学校と小中学校PTAが連携して「ノーメディアデー」の取組について計画を進めているところである。この取組を通して、地域をあげて子どもの生活リズムの育成についての関心を高めることができればと考えている。

今後も、学校、家庭、地域が連携して子どもの「生きる力」を育むための基盤となる生活習慣づくりに取り組むことができるよう、小川小学校PTAとしても努力していきたいと思っている。

## 5 問い合わせ先

熊本県宇城市立小川小学校PTA

TEL 0964-43-0041

FAX 0964-43-3905